

人生はワン・ツー・パンチ！

片桐英数塾通信

河合サテライトネットワーク校
全統模試実施校
坂本教室 OFFICE
TEL 24-1337
FAX 82-6185
天神教室
TEL 23-1899
E-mail
info@katagirijuku.com

幸せは歩いてこない。
だから歩いて行くだよ。

残すところ今年もあと一
カ月となりました。いよいよ
一年も終盤です。今年一年
を振り返ってみると、いろん
なことがありました。

今年も災害がありました。
八月の広島での土石流災害。
九月の御嶽山の噴火。筆舌
しがたいほどの災害が今年
も起きてしまいました。災害
大国などと言われるだけ
に、災害が起きるのも仕方
ないのかもしれませんが、し
かし、一度でいいから災害の
全くない一年を過ごせない
ものでしょうか。そんなこと
を被災地の映像を思い出し
ながら、しみじみと感じてお
ります。

恐らく私だけではないと思
うのですが、多少なりの怒
りや覚えたのが(私だけな
ら「メンナサイ」)の四月の
Windows XP のサポート終
了です。まだ使えるのに
「Windows 7 か Windows 8
に切り替えなければ安全面
は保証できない」などとは何
事だ。「物を大切にすること
とを美德として教えられて
来た世代の私としては、いま
だにどうにも納得ができて
おりません。しかし、まあ、

「時期が来たから次」とは
時代の価値観も変
わるものです
ね。仕方ない
のかもしれない

ませんが、まったく……。
そして、今年は何と言っ
ても消費税増税がありまし
た。これには自分の中では賛
否両論です。「今の経済を何
とかしなれば」も分かる
し、「先の世代に負担をかけ
てはいけない」ももっともだ
と思います。今がなければ
先はなく、かと言って、今ば
かり考えていたのでは負担
が先へ先へと行ってしまう。
実は消費税増税を最初に導
入しようとしたのは、この地
元のご出身で、観音寺一高
の卒業生である大平総理大
臣です。いろいろありうまく
はいきませんでした。子
孫に赤字国債のツケを回す
ようなことがあってはいけな
いという、その純粋で熱い
思いを考えると、やはり消
費税増税により少しでも問
題の先送りを見直すべきな
のだと思います。しかし……

結局、自分の中で議論ば
かりの、全く思考が前に進
まず迷子になってる自分が
います。

今年一年だけではなく、
過去と今とを比べてみると、
その変化は驚くばかりで
す。一九八〇年代、一九九
〇年代、二〇〇〇年頃と今
を比べると、随分変わってし
まいました。特に一九八〇
年代と今とでは比較できな
いほど全く別物の世界です。
どちらが良いとは言えませ
んが、精神的プレッシャーは
一九八〇年代の方が少な
かったのは間違いありません。

右肩上がりの安心感という
ものに包まれていた時代
だったように思います。
様々な変化を考えて
いる中で、私が漠然
と感じているのは「価値観の
多様性」への変化です。特に
ここ数年、強く感じていること
なのですが、それはグローバル
化へと向かう時代の流れがそ
うさせているのかな？と分析
中です。単一の基準があり、
それに基づいて評価が行われ
る。そういったものから、多
様な価値観が認められる方
向へと、自然と世の中が動
いているように感じます。

本音を言うと、単一の評価
基準がある方がやりやすいと
思います。基準を満たせば良
くて、満たさなければダメな
のだから、はつきりスッキリし
ています。もちろん、今後と
もこのような評価基準は永遠
に無くなることなく続いてい
くのだと思いますが、取扱い
が絶対的な位置づけから補助
的なものへと変わっていくよう
な気がしています。「テストで
は八〇点以上が合格です」と
八〇点という基準が出された
とします。八〇点を越えれば
良くて越えなければダメ。分
かりやすい。しかし、「君は七
五点だったけど、他で頑張っ
ていたから合格だ」というよう
な基準以外のことを考慮に入
れて合格にしてもらえなかも
しれないし、逆に、「君は八五
点だったけど、他はあんまり
頑張っていないねと不合格にさ
れてしまうかもしれない。

「評価基準さえ満たせば良
い」というのがこれまでとす
るならば、多様化するこれか
らは、「評価基準以外にも何ら
かの付加価値を自分の中に身
につけておかなければならな
くなる」と思います。テストに
合格の得点が無くなるとすれ
ば、ちよつと気持ちも楽にな
ると思ったりするかもしれま
せんが、そういう時って、きつ
と現実とは逆方向に振れます。
それだけの根拠しかありません
が、これからは今以上に
自分の価値を高めるための
努力が必要になってくるよう
に思います。

そんなことを考えていると
「塾としては今、何を考えるべ
きか」という問いが自分の中
に生じてしまい、その問いと格闘
する中でたどり着いたのが
「評価基準が何であろうと
も、どんな時代になろうと
も、『考える』ことができな
ければ人生を前に進めることす
ら難しくなるだろうから、
『考える力』を鍛えてあげるこ
とが塾の使命だ」という答え
に行きつき、いかに「考える
力」を鍛えるかという次の問
いにぶち当たったのでござい
ました。幸いながら、綾美先

生も同じことを考えており、「パズル道場」で考える
力を鍛えるのに良いよ！」と言うものから、こ
れは昨年のことですが、他県にある他塾まで見学
に行き、その塾の子供たちが「考える」ことをと
ても楽しんでいたので感銘を受け、今年四月から、
当塾にも導入しました。

四月から始めたのですが、みんな幼稚園年中
中一生(本)に楽しそうです。楽しそうに考えてい
ます。たまにうまくできなくて泣いたりする子も
います。でも、それでも休まず次には笑顔でやってき
ます。難しく投げ出していた問題も、粘り強く
考えられるようになってきています。私たちも成
長の変化を感じ嬉しく思っているところです。これ
は何よりスタッフ(磯野先生・久保先生)の努力、工
夫の賜物で、このような良い環境が生まれている
と思います。自画自賛してしまってます。い
つにでも「考える」場を少しでも提供できれ
ばと、なけなしをはたいて今年、自習室を改装し
ました。みんなとても居心地良さそうです。「集中
して考えられるようになりまして」「気にせず寝ら
れるようになりまして」との喜びの声も頂き、な
けなしもさぞや喜んでいいることと思います。
過去を振り返り、その変化に驚いておられますが、
たぶん、これから未来の変化の方が、激しく厳しい
ものになるのは間違いありません。特に教育にお
いては、とんでもなく変わりそうな予感がしま
す。「いかに子供たちの能力を高めるか」。この方向
へ向かうのは間違いないと思います。パズル道場
で「考える力」という基本的な力を鍛えることを今年
始めました。次は語学をもっと下の学年から伸ば
す取り組みを始めます。また、ご案内いたします。
さあ、いよいよ今年も残すところあとわずか
です。今年最後の総決算。力を鍛えながら未来へ
向かいましょう。

ワンツー・ワンツー！！
さあ、腕を振って足をあげて

12月から
新規開講！

年長・小1～小6生対象
楽しみながら国語の総合力を鍛えよう！

パズル道場 国語

～チャレンジしてみよう～

みちをつくる (低学年用)
みちをつくるのをやまます
どうぶつのなまえは？みちを
つくりながらかんがえましょう。

は	な	る	と
る	に	き	ゆ
た	と	が	い
ち	け	ま	す

穴うめパズル (高学年用)
下の四字熟語の□には一～八
までの漢数字が入ります。
それぞれ何が入りますか。

□	再	□	□	□	東
苦	□	長	石	□	鳥
□	再	短	□	□	文
苦	□	□	□	□	□

パズル道場算数、算数 MAX も引き続き受講生募集中です！
毎週無料体験受付中！ご希望の方はお気軽にお問い合わせください。

小学6年生対象
12月スタート！

新中1準備講座

中学生で習う内容を先取りするだけでなく、将来伸びる為に必要となる土台作りをサポートします。わからなくてもすぐにあきらめないで、じっくり考えるタフな思考力を楽しみながら身につけていきましょう。計算王決定戦、漢字王決定戦へのエントリーお待ちしています！今の実力で県内のどの高校にいけるかなども診断できる「小学ぜんけん模試」(受験料2,300円)にもチャレンジしましょう。

教科：英語・算数・国語

月謝：7,560円(税込)/120分×月4回
(テキスト代別)

開講日：毎週木曜日18時～20時
または 土曜日16時半～18時半

お申込み、お問い合わせは坂本教室まで！

受講生募集中！！

中学3年生冬期特別講習

受験生にとって勝負の冬休みがやってきます。
重要事項の見直しを図るとともに、実戦演習で
入試を意識した応用力をつけていきましょう。

受講生募集開始！！

12月23日(火)～1月18日(日)

★中1・2年生対象冬期講習もあります！
※定員になり次第締め切らせていただきます。
(詳しいスケジュールはホームページをご覧ください。)

坂本教室・天神教室のお休みは、
12月7日(日)、14日(日)、21日(日)、
28日(日)～1月4日(日)です。

※12月28日～1月4日の通常授業はすべてお休みになります。
中3生冬期特別講習は予定通り実施いたします。
※12月31日(水)は年納め学習会を行います、
自習室の開放はいたしません。

お迎え時の車の混雑について、保護者の皆様にご理解とご協力をお願いいたします。お迎えの際には、駐車場内での安全走行、エンジン停止にご協力いただくとともに、ご近所出入口などでの路上待機、他の駐車場の無断使用などはご遠慮いただきますよう、重ねてお願い申し上げます。

右のQRコードから塾のHPにアクセスすることができます。

HPアドレス <http://www.katagirijuku.com>
メールアドレス katagirijuku@docomo.ne.jp